



〒010-0521
 男鹿市船川港南平沢字上大畑台30
男鹿市立男鹿南中学校
 TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947
 UHR: www.namahage.ne.jp/~miranami/jh/
校報通算 第246号

後期がスタート！～目標に向かって～

校長 加藤和彦

10月14日(水)後期がスタートしました。後期始業式に続いて行った後期生徒会役員任命式では、新生徒会長2年鎌田ゆきのさんが「6名の新役員は、よりよい南中にしようという目標に向かって、一生懸命に頑張ります。しかし、個々の力には限界もあります。南中をよりよくすべく、みんなで協力をしていきましょう」と全校生徒へ呼び掛けました。



2年生新役員



清き！果！お願いします！

後期からは学校における様々な場面で1、2年生がリードをすることとなりますが、新しいアイデアや試みなどは、生徒総会(10/27)を経て、確定することとなります。その内容については校報12月号でお知らせいたします。

中学校の後期は、前期と比較すると行事は少ない傾向にあります。したがって、生徒たちは、一人一人が抱く「こうありたい」「こうなりたい」という自身の姿に対して、じっくりと向き合うことができます。3年生は進路選択と卒業に向けて、1、2年生は進級と次のステージを見据えながら、個々の目標に向かって努力を重ねていくこととなります。教職員においても日々の指導・支援が生徒の成長につながるよう、精一杯努めてまいります。今後も男鹿南中学校へのご支援、ご協力をお願いいたします。



10/22「進路PTA」

1年生 町の先生 「福祉について」

10月22日(木)に、1年生の総合的な学習の一環として、特別養護老人ホーム偕生園施設長の佐藤哲彦さんから「日常生活の中で係りのあ



「町の先生」佐藤哲彦氏

様々な仕事～生活を支える福祉の仕事～というテーマで、福祉分野の仕事や偕生園の様子についてご講話いただきました。

佐藤さんの30数年に及ぶ福祉のお仕事を通したお話は、大変意義深く、生徒たちは、

相手を思う気持ちや、一人一人ができないことや不便に感じていることに手を差し伸べることの大切さなどを学びました。

また、体験活動として車椅子体験と指先を怪我していたらどれだけ不便なのかを体験しました。実際にやってみるとどちらも思うようにいかず、難しさを体感することとなりました。今後の生活の中に生かせる貴重な体験となりました。



車椅子体験！

生徒たちが地域の方々から学ぶ「町の先生」は、貴重な学びの場であり、大きな財産でもあります。後期の学習においても、各学年の計画に基づいて実施していく予定としています。

お知らせ

【1人1台タブレット端末を整備】

来年度以降、段階的に整備される予定であった1人1台タブレット端末が今年度内に整備されることとなりました。整備後は、各教科等の学習活動に有効に活用していくこととなります。



【教室等にエアコンを設置】

年度内に市内全小中学校の教室等にエアコンが設置されることとなりました。来夏からの稼働となりますが、学校における暑さへの対策が講じられることとなります。

【学力向上フォーラム中止】

11/7(土)に本市で開催予定であった県教委事業「学力向上フォーラム」は中止となっています。

11月1日は「あきた教育の日」

11月1日が「あきた教育の日」に制定されて今年で12年目となります。これは、秋田が教育立県をめざし、子どもたちがやがて、県内外で秋田の発展を支える「人」になることを願い、学校・家庭・地域・企業などが連携、協力しながら子どもたちを育てていく認識に立って設けられました。

地域やご家庭でも「秋田の子ども」の今や未来について「考える機会」としていただければと思います。

